

(公財)滋賀県希望が丘文化公園に係る出資法人経営評価の結果等について

1 出資法人経営評価の趣旨

出資法人の経営状況や活動の内容、点検評価の結果などを適切に把握し、運営の状況等を評価するとともに、これを踏まえた必要な関与を行うもの。

2 法人の概要

- (1) 設立年月日 昭和45年4月1日
- (2) 所在地 蒲生郡竜王町大字薬師1178
- (3) 事業概要
青少年の健全育成、社会教育、生涯学習、スポーツ振興、健康増進、自然体験に関する事業および希望が丘文化公園の維持管理・運営を実施する。
- (4) 県出資額および出資比率 1000万円、100%
- (5) 役職員数 役員数16名(評議員7名、理事7名、監事2名)、職員数42名

3 令和7年度の実績

- (1) 指定管理期間および指定管理料
指定管理期間 令和7年度1年間
※前指定管理期間は令和6年度まで、国スポ開催のため非公募で1年間更新
指定管理料 342,485千円
- (2) 運営実績

項目	実績	目標	達成率
来園者数	1,015,893人	930,000人	109%
施設利用者数	235,810人	228,000人	103%
事業参加者数	144,065人	90,000人	160%
満足度	97.0%	98.0%以上	99%

4 経営評価の結果概要

- (1) 事業に関する事項
国民スポーツ大会ラグビーフットボール競技の開催や企業との連携による新規事業(キッチンカーグランプリ)の実施、SNSを活用した広報の充実・強化、来園者等へのアンケート結果を踏まえた利用者サービスの向上に努めており、年間来園者数は昭和58年度以来42年ぶりに100万人を超えるなど、当年度の目標を達成しているため評価できる。
- (2) 財務に関する事項
国スポ大会開催に伴う光熱水費の増加や芝生等の維持管理委託料の増加等により令和7年度の収支は約3,000万円のマイナスとなったものの、令和8年3月末時点の正味財産期末残高は約2.3億円であり、借入金はなく、積立預金を活用した事業実施が可能であるため、財務体質は概ね健全であると認められる。

(3) 県の取組

- ・ THEシガパークを構成する他の公園と連携し、公園の魅力発信やイベントの実施、ネーミングライツの獲得等に取り組んでいる。
- ・ 令和6年8月に策定した公園活性化方針に基づき、宿泊研修施設等の整備と18年間の公園の管理運営について、PFI手法による事業者選定を進めている（令和8年5月入札公告）。
- ・ 令和10年度の出資法人（財団）の解散に向けて、財団と意見交換しながら財団職員の処遇、残余財産の取扱い等について調整を進めている。

(参考:財団運営および公園活性化事業のスケジュール)

時期	財団の運営	公園活性化事業
令和8年度	・ 公園の指定管理	・ PFI事業者の決定（2月）
令和9年度	・ 公園の指定管理 ・ 財団解散に向けた対応（職員の処遇の調整・業務の引き継ぎ等）	・ PFI事業契約締結（7月） ・ 施設の設計・工事開始
令和10年度	財団の解散・清算手続き	新たな事業者による公園の管理運営開始

【希望が丘文化公園】



スポーツゾーン



文化ゾーン



野外活動ゾーン